

都市再生整備計画

かんらまちふくしまおがわ
甘楽町福島小川地区

ぐんま かんらまち
群馬県 甘楽町

令和3年4月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

目標及び計画期間

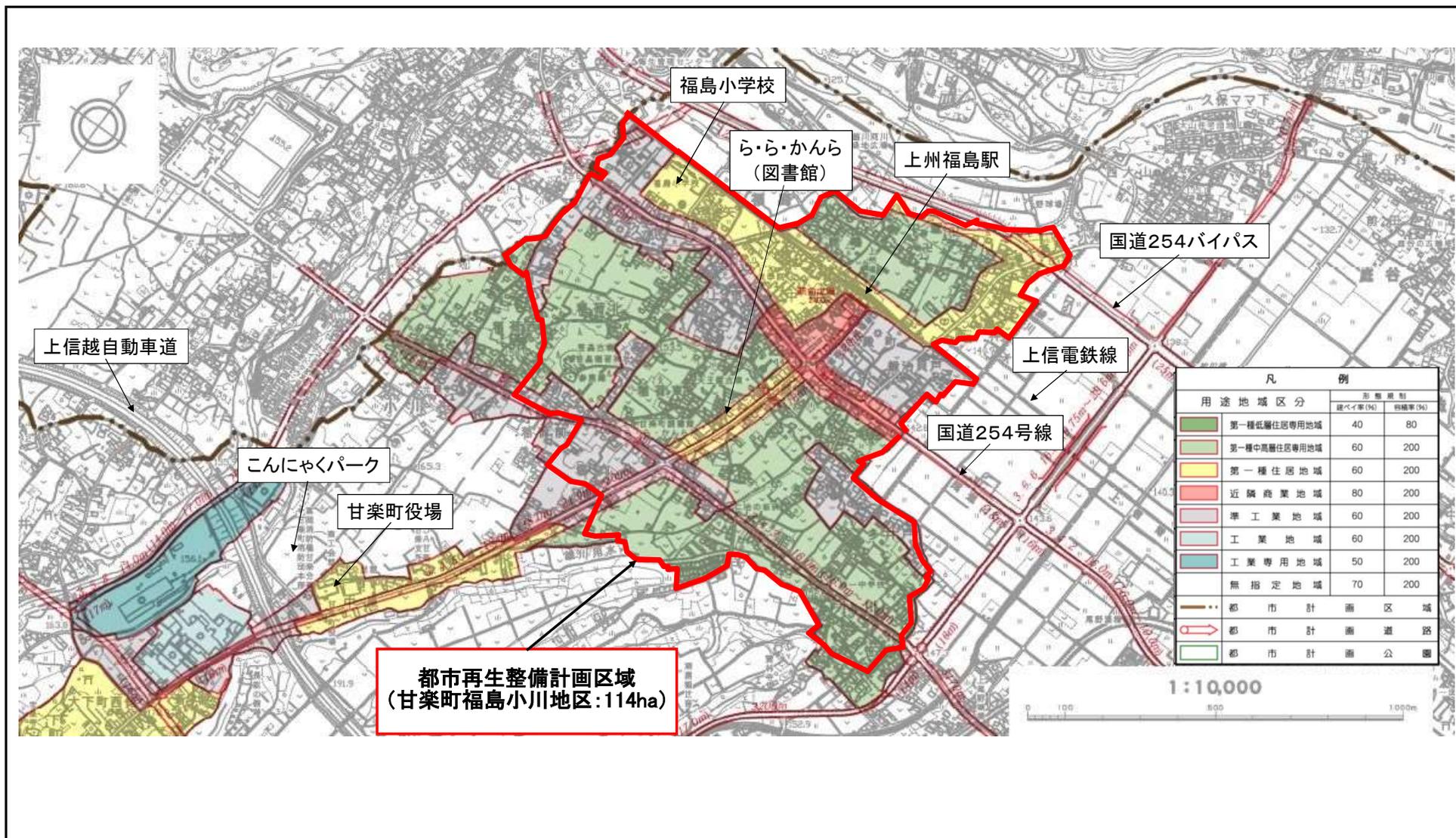
都道府県名	群馬県	市町村名	甘楽町	地区名	甘楽町福島小川地区	面積	114	ha
計画期間	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度	交付期間	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度					

<p>目標</p> <p>幅広い世代が交流し、安全安心な子育てができるまちの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの安全安心対策を通して、安心して子育てができる環境をつくる。 子どもから高齢者まで幅広い世代が交流し、憩える場を創出する。
<p>目標設定の根拠</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>本町では、甘楽町第5次総合計画(平成24年3月策定)において、住民が安全で安心して生活できる安心のまちを町政の基本とし、「キラッとかんら安心のまち」をキャッチフレーズに、まちづくりに取り組んできたところである。第5次総合計画、子ども・子育て支援事業計画に基づき、少子高齢社会の到来により町内にある二つの中学校が平成28年4月に統合され、甘楽ふれあいの丘に統合中学校が建設された。続いて、旧甘楽第一中学校の跡地の一部を利用し、町内に3つある幼稚園を統合した認定こども園が令和4年4月に開園予定であり、住民の教育に対する期待が高まっている。しかし、認定こども園開園予定地周辺の道路には広い歩道がなく、保護者やこども園にとって安心して子どもを育てる環境になっていないのが現状である。</p> <p>また、本地区内は、ほかの地区に比べ、広場や公園が少なく、地元住民の交流・憩いの場、子どもたちが安心して遊べる場の創出が求められている。</p>
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安心して歩ける歩行者空間の確保が望まれている。 親が子どもたちを安心して安全に遊ばせることのできる場所の確保が望まれている。 高齢者を含む地域の大人と子どもたちの繋がりを強化し、地域全体で子どもを守っていくような環境づくりが求められている。 地域住民の憩いの場、交流の場の創出が求められている。 市街地における避難所や避難路の整備が求められている。
<p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>都市的機能と農村的機能が調和する環境の中で、安全で安心して暮らすことのできる生活空間が確保された元気な都市</p> <ul style="list-style-type: none"> 第5次総合計画においては、「住みたいまち」として、安全・安心なまちづくりを施策の柱のひとつとして「魅力ある元気なまち」の再生を目指すこととしている。 子ども・子育て支援事業計画では、このまちに住んでよかった、これからもこのまちに住み続けたい、また、このまちに住んでみたいと思われるような、誰もが安全・安心で快適な暮らしを実感できるまちづくりを目指すこととしている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
通学路等の安全性に関する満足度	点	事前事後アンケート調査に基づく、事前と比較した安全安心対策に関する満足度	安全で安心な子育てができる環境を創出し、通学路等の安全性に関する満足度を向上させる。	△0.64点	R2	0.01点	R5
地域コミュニティに関する満足度	点	事前事後アンケート調査に基づく、事前と比較した地域コミュニティ(公園・広場等)に関する満足度	住民の交流の場、憩いの場を創出し、地域コミュニティに関する満足度を向上させる。	△0.56点	R2	0.08点	R5
地区内のイベント回数	回/年	地区内で行われるイベント・お祭り等の開催回数	子どもから高齢者まで幅広い世代が交流し、憩える場を創出する。	1回/年	R2	3回/年	R5

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【子どもたちの安全安心対策を通して、安心して子育てができる環境をつくる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車歩道が一体となっている通学路等に歩道を整備する。 	<p>道路：町道笹浦2号線、多井戸根・笹浦線、伊勢森2号線歩道整備 道路：町道屋敷下・稲荷東線歩道整備</p>
<p>【子どもから高齢者まで幅広い世代が交流し、憩える場の創出をする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が交流し、憩える公園・広場を整備する。 ・屋外で子どもたちが遊べる場、親子でコミュニケーションをとることのできる場の整備をする。 	<p>公園：笹浦公園整備 地域生活基盤施設：イベント広場整備 地域生活基盤施設：案内板・情報板整備</p>
<p>その他</p>	
<p>【まちづくりの住民参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民が公園、広場を利用することで、隣接する認定こども園の園児たち、公園を利用する子どもたちの見守り活動につながる。 ・歩道の整備後は、自治会(行政区)育成会等既存の組織による清掃活動と補修必要箇所の点検など、維持管理の協働体制づくりを進めていく。 <p>【官民連携事業】</p> <p>※都市再生整備計画区域内で、道路占有特例、河川敷地占有、歩行者経路協定、都市利便増進協定を活用する場合には記載する。</p>	

甘楽町福島小川地区(群馬県甘楽町)	面積	114 ha	区域	甘楽町福島地区、小川地区
-------------------	----	--------	----	--------------



甘楽町福島小幡地区(群馬県甘楽町) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	幅広い世代が交流し、安全安心な子育てができるまちの実現	代表的な指標	通学路等の安全性に関する満足度 (点)	△0.64 (令和3年度) →	0.01 (令和5年度)
			地域コミュニティに関する満足度 (点)	△0.56 (令和3年度) →	0.08 (令和5年度)
			地区内のイベント回数 (回/年)	1 (令和3年度) →	3 (令和5年度)

